学校番号	1207

令和　５　年度　　指導と評価の年間計画

教科	科目（講座名）	単位数	指導学年	履修の条件
公民	政治・経済	２	３	

使用教科書	副読本等
第一学習社「高等学校　新政治・経済」	なし

準備物・費用等	選択	全員履修	セット	自由選択	授業形態	講義	実技	実習
必要があればその都度連絡する				○		○		

１．担当者からのメッセージ（学習方法等）

・現代の政治，経済，国際関係などについて客観的に理解するとともに，現実の情勢を主体的に探究する態度を身につけます。
・大阪府民として責任ある行動が取れるよう知識と教養を身につける。
・教材プリントを提出し評価点に加える。
・新聞や報道番組なども教材として活用する。
・定期テストにむけた学習をつうじて学習内容を確実なものとする。

２．学習の到達目標

日本で起こっているニュースについて関心を持ち、、大阪府の構成員たる市民としての意識を高め、地域や国・世界に対して主体的な問題意識が持てるようにしていきます。

３．学習評価（評価規準と評価方法）

観点	ａ：関心・意欲・態度	ｂ：思考・判断・表現	ｃ：資料活用の技能	ｄ：知識・理解
観点の趣旨	現代の社会と人間にかかわる事柄に関心を高め、意欲的に課題を追求するとともに、平和で民主的なよりよい社会の実現に向けて参加、協力する態度を身につけ人間としての在り方生き方についての自覚を深めようとする。	現代の社会と人間にかかわる事柄から課題を見いだし、社会的事象の本質や人間の存在及び価値などについて広い視野に立って多面的・多角的に考察し、社会の変化や様々な考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	現代の社会と人間にかかわる事柄に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。	現代の社会的事象と人間としての在り方生き方とにかかわる基本的な事柄を理解し、その知識を身につけている。
評価方法	・授業態度 ・教材プリント ・発問評価	・授業態度 ・発問評価 ・教材プリント ・定期テスト	・新聞読解 ・レポート ・定期テスト	・新聞読解 ・発問評価 ・定期テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４．学習の活動

月	単元（題材）	学習内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
4月 ～ 5月 中旬	第１編　現代の政治 第１章民主政治の基本政治と日本国憲法	政治とは何だろう 民主政治の展開 人権保障の発達 議会制民主主義と政治の特質 日本憶憲法の成立 日本国憲法の基本原理 平和主義と自衛隊 ５月考査	○	○	○		a　政治に関する基本的な事例に関心をもたせる。 b　政治に関する基本的な事例について考察する。 c　日本国憲法や各人権宣言のなどの資料を見ながら学習する。 d　現代の政治に関する事象について理解する。	・授業態度 ・発問評価 ・教材プリント ・定期テスト
5月 下旬 ～ 7月		日本の安全保障 法の下の平等と自由権 豊かに生きる権利、新しい人権 国会の組織と機能 内閣の機構と機能 裁判所のの機能と人権保障 地方自治制度と住民の権利 7月考査	○	○		○	a　政治に関する基本的な事例に関心をもたせる。 b　政治に関する基本的な事例について考察する。 c　新聞などの資料を見ながら学習する。 d　現代の社会事象に関する事象について理解する。	・授業態度 ・発問評価 ・教材プリント ・定期テスト
8月 下旬 ～ 10月 上旬	第２章現代の国際政治と日本 第２編 第１章　現代の経済	国際社会と国際法 国際連合の役割と国際協力 第２次世界大戦後の国際社会 今日の国際社会 国際平和と日本の役割 資本主義の仕組みとは 資本主義経済の課題 １０月考査	○		○	○	a　政治に関する基本的な事例に関心をもたせる。 b　政治に関する基本的な事例について考察する。 c　新聞などの資料を見ながら学習する。 d　現代の社会事象に関する事象について理解する。	・授業態度 ・発問評価 ・教材プリント ・定期テスト
10月 中旬 ～ 12月		経済主体と経済活動 市場経済の機能と限界 景気変動と経済成長 財政政策の仕組みと働き 租税と国債 日本銀行と金融政策 日本経済の発展 １２月考査	○	○	○		a　経済に関する基本的な事例に関心をもたせる。 b　経済に関する基本的な事例について考察する。 c　新聞などの資料を見ながら学習する。 d　現代の社会事象に関する事象について理解する。	・授業態度 ・発問評価 ・教材プリント ・定期テスト
1月 ～ 2月	第２章　国民経済と国際経済 第３篇　現代社会の諸課題 第１章　現代日本の政治や経済の諸課題	国際経済の仕組み 為替相場の仕組み 国債協調と国際経済機関 経済摩擦とグローバル化 少子高齢社会と社会問題 地域社会の変貌と住民生活 雇用と労働をめぐる問題 ２月考査		○	○	○	a　国際関係や社会に関する基本的な事例に関心をもたせる。 b　社会問題に関する基本的な事例について考察する。 c　新聞などの資料を見ながら学習する。 d　現代の社会事象に関する事象について理解する。	・授業態度 ・発問評価 ・教材プリント ・定期テスト